

HSBCグローバル・ターゲット利回り債券ファンド 2026-03(限定追加型)

追加型投信／内外／債券

愛称：グロタ 2026-03

グロタの魅力は
スマホからもチェック！
動画や最新情報を掲載中！



■三菱UFJ銀行からのご留意事項

○当ファンドは預金ではなく、三菱UFJ銀行は元本を保証しておりません。また、預金保険制度の対象ではありません。○投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、価格変動リスク等があり、お受取金額が投資元本を大きく下回ることがあります。したがって投資元本および運用成果が保証されているものではありません。○ご購入に際しては、購入時手数料および保有期間中の運用管理費用(信託報酬)等の費用がかかります。○ご購入に際しては、必ず最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」により商品内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。○当ファンドをお取引いただくか否かが、三菱UFJ銀行におけるお客さまのほかの取引に影響を与えることはありません。○当ファンドの購入代金に充当するための借入れを前提とした購入申込みはお受けできません。

〔金融商品仲介口座を通じたご購入について〕

●当ファンドは三菱UFJ銀行の投資信託口座のほかに金融商品仲介口座(三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座)を通じたお取扱いをしております。●金融商品仲介口座を通じたご購入に際しては、あらかじめ三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座の開設が必要です(金融商品仲介口座の開設をお申込みいただくと、お取引口座は三菱UFJモルガン・スタンレー証券に開設されます)。

ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、三菱UFJ銀行の本・支店までご請求ください。

投資信託口座を通じたお取扱いの場合

お申込み・販売会社は



三菱UFJ銀行

株式会社三菱UFJ銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号
加入協会:日本証券業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

金融商品仲介口座を通じたお取扱いの場合

お問合せ・ご照会は



三菱UFJ銀行

株式会社三菱UFJ銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号
加入協会:日本証券業協会
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は



HSBC Asset Management

HSBCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号
加入協会:一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
日本証券業協会

三菱UFJ銀行の苦情処理措置および紛争解決措置は一般社団法人全国銀行協会または特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センターを利用します。
全国銀行協会相談室: 0570-017109 / 03-5252-3772、証券・金融商品あっせん相談センター: 0120-64-5005
受付時間: 月~金曜日 / 9:00 ~ 17:00(祝日・12/31 ~ 1/3等を除く)

当資料は、ファンドのご紹介を目的としてHSBCアセットマネジメント株式会社が作成した資料です。お申込みの際は、投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認ください。

このようなお客様に

運用期間が
決まっている
ものがいい

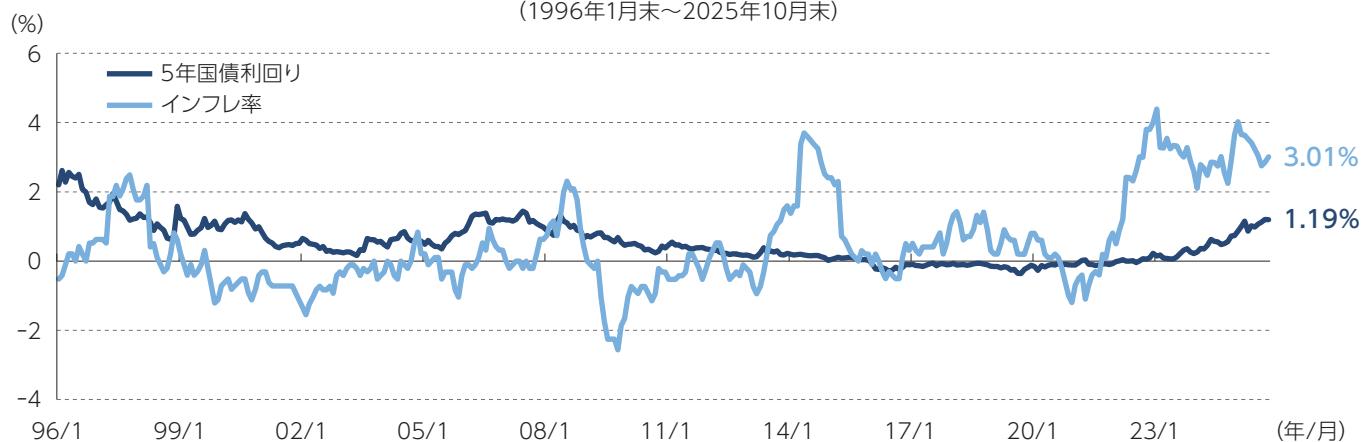


インフレの影響を
和らげたい



- 日本では金利が上昇傾向にあります、現在の金利水準はインフレ率を大きく下回ります。

[5年国債利回りとインフレ率の推移]
(1996年1月末～2025年10月末)



インフレ率は消費者物価指数(総合)前年同月比
出所:総務省、LSEGのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

値動きを抑えた
安定したものがいい*



*当ファンドは元本保証ではありません。

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。
当資料の「留意事項」については後掲をご覧ください。

ファンドの特色

ポイント
1



約5年の信託期間
限定追加型の投資信託です

詳細はP4へ

ポイント
2

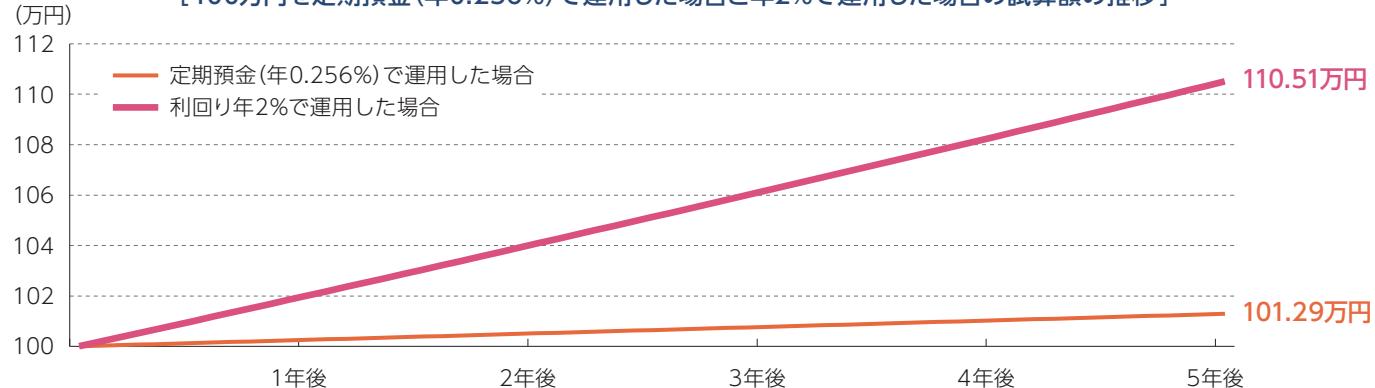


ポートフォリオのリスクに配慮しつつ、
魅力的な利回りの獲得を目指します

詳細はP4へ

- 100万円を5年間定期預金に預けると、足もとの金利では利息は約12,900円しかつきません。一方、利回り年2%で運用した場合は約10万円のプラスとなります。

[100万円を定期預金(年0.256%)で運用した場合と年2%で運用した場合の試算額の推移]



※上記は100万円を月次複利で運用した場合のシミュレーションです。定期預金は2025年11月の預入金額300万円以上1千万円未満、1年物金利の0.256%が続くと仮定。税金、手数料等は考慮していません。

出所：日本銀行のデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

ポイント
3



- **約5年内**に償還を迎える債券に投資します
- **期間固定の為替ヘッジ**を行います
- リスクを抑えた**最適なポートフォリオ**を組みます

詳細はP5へ

詳細はP5へ

詳細はP6へ

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意事項」については後掲をご覧ください。



ポイント
1

約5年の信託期間



- 信託期間約5年の限定追加型の投資信託です。
- 信託期間は、2026年3月3日～2031年4月15日です。
- 信託期間の途中で解約する場合には、信託財産留保額がかかります。
- 償還まで保有の場合には、信託財産留保額はかかりません。



ポイント
2

ポートフォリオのリスクに配慮しつつ、 魅力的な利回りの獲得を目指します



- 世界各国(日本を含む)の企業等が発行する債券に投資を行い、利子収入の獲得を目指します。
- ポートフォリオの平均格付を投資適格とすることで、信用リスクを抑えます。

当ファンドのモデルポートフォリオ^{*1}の特性値

平均残存期間 ^{*2}	4.83年
平均格付 ^{*3}	BBB-
平均最終利回り(為替ヘッジ前)	年5.03%
想定為替ヘッジコスト ^{*4} (約5年)	年2.21%
信託報酬(税込) ^{*5}	年0.638%
実質の平均最終利回り(円ベース、信託報酬控除後) ^{*6}	年2.18%程度

*1 2025年12月3日時点での市場環境等に基づいて作成したモデルポートフォリオです。あくまで参考情報の提供を目的としたものであり、**ファンドの実際のポートフォリオとは異なります**。ファンドの実際のポートフォリオは設定日以降に構築されます。

*2 2025年12月3日を基準として算出した平均残存期間です。実際のポートフォリオにおいては2026年3月3日の設定日以降に債券の組入れを行うため、平均残存期間は短くなることが想定されます。

*3 各銘柄の格付は、S&P グローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチの中から最高格付を採用しています。

*4 2025年12月3日時点の水準であり、実際の為替ヘッジコストは設定日以降に決まります。

*5 信託報酬の他にも、その他費用等がかかります。詳しくは後掲の「ファンドの費用」をご参照ください。

*6 ポートフォリオの実質の平均最終利回りは、確定値ではありません。

- ・組入債券にデフォルト(発行体の破綻等)が生じた場合は、当該債券が額面未満での償還となる場合があります。
- ・組入債券の償還前に別の債券に入れ替えを行った際に、売却する債券の時価が購入価格を下回っていれば、損失が発生する場合があります。
- ・組入債券の満期償還や早期償還後は原則として別の債券に再投資を行いますが、再投資時点の金利水準および社債の市場環境等によっては、再投資する債券の利回りが当初の利回りよりも低くなる場合があります。



出所:HSBCグローバル・アセット・マネジメント(米国)インク、LSEGのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意事項」については後掲をご覧ください。

ポイント
3

その1

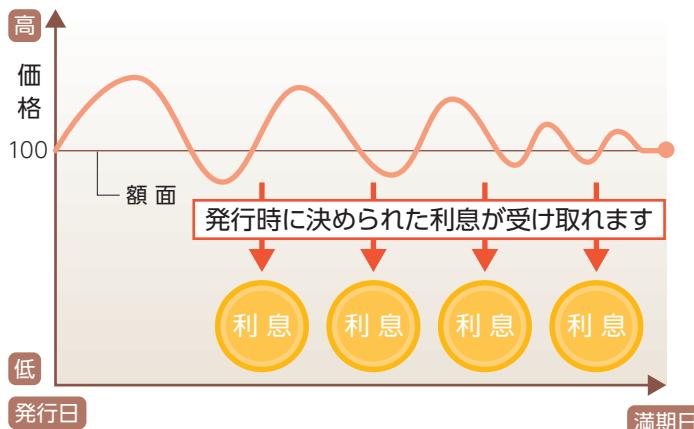
約5年以内

に償還を迎える債券に投資します



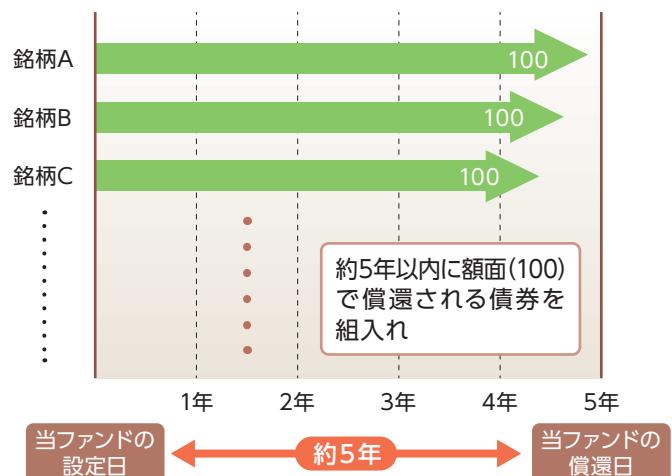
- 債券は満期まで保有することで額面で償還されます*。また、債券の保有期間中は、発行時に決められた利息が定期的に受け取れます*。
- 当ファンドは信託期間(約5年)以内に償還を迎える債券に投資を行い、原則として満期まで保有する運用を目指します。

[債券価格の動きのイメージ図]



*債務不履行になった場合は、利払いの停止や額面未満での回収となる場合があります。

※上記はイメージ図であり、実際の運用成果を示唆するものではありません。

[当ファンドの構成銘柄別残存期間のイメージ図、
(ポートフォリオ構築時)]ポイント
3

その2

期間固定の為替ヘッジ*1を行います



- 期間固定の為替ヘッジを行うことにより、為替変動の影響が回避され、償還までのヘッジコストを安定させることを目指します。

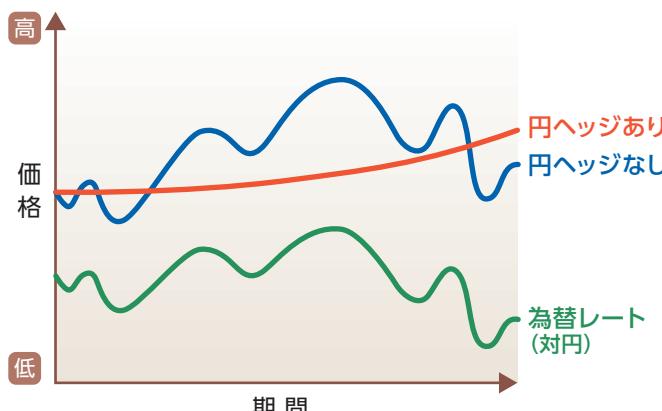
為替ヘッジのメリット

- 為替の変動を抑えることができます。

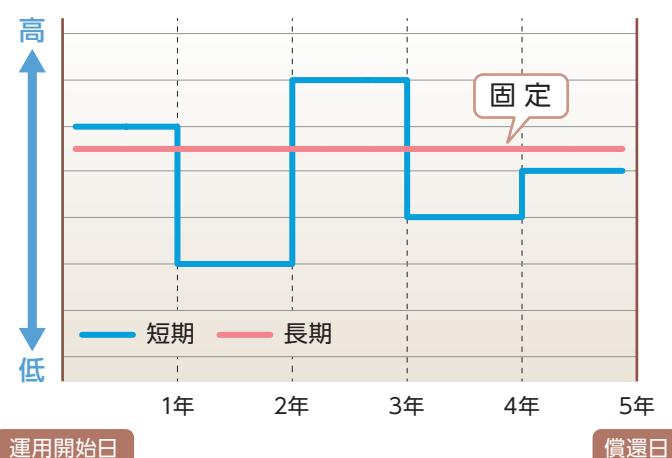
期間固定の為替ヘッジ*2のメリット

- ヘッジコストの上昇に伴う投資リターンの低下を回避することが期待されます。

[外貨建資産の動きのイメージ図]



[ヘッジコストのイメージ図]



*1 為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクおよび為替ヘッジコストの変動を完全に排除できるものではありません。

*2 明示的に示すために、ここでは一般的な短期間の為替ヘッジではなく長期間で為替ヘッジを行うことを指します。

※上記はイメージ図であり、実際の運用成果を示唆するものではありません。

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意事項」については後掲をご覧ください。

ポイント
3

その3

リスクを抑えた最適なポートフォリオを組みます



- 組入債券におけるデフォルトリスクを低減するために以下の工夫をします。

- 投資適格債を中心に多くの銘柄に分散
- 質の高い債券を厳選
- バイ・アンド・メンテナンス

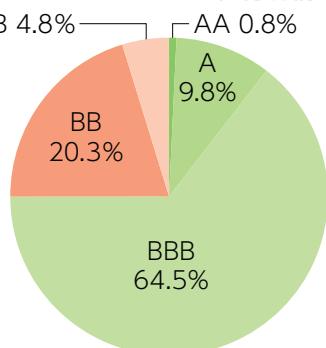
◀幅広い分散

▶利回りと信用力のバランスを追求した組み合せ

① 投資適格債を中心に多くの銘柄に分散

▶幅広い分散

[モデルポートフォリオの格付別構成比*]



・モデルポートフォリオの組入銘柄数は123銘柄と、幅広く分散されています。

・1銘柄当たりの平均組入比率は0.81%と低水準であるため、仮に1銘柄がデフォルトしたとしても、その影響は限定的です。

*表記は格付機関ごとに異なります。各銘柄の格付は、S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチの中から最高格付を採用しています。

※2025年12月3日時点の市場環境等に基づいて作成したモデルポートフォリオの格付別構成比です。

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

出所:HSBCグローバル・アセットマネジメント(米国)インクのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

組入銘柄数:123

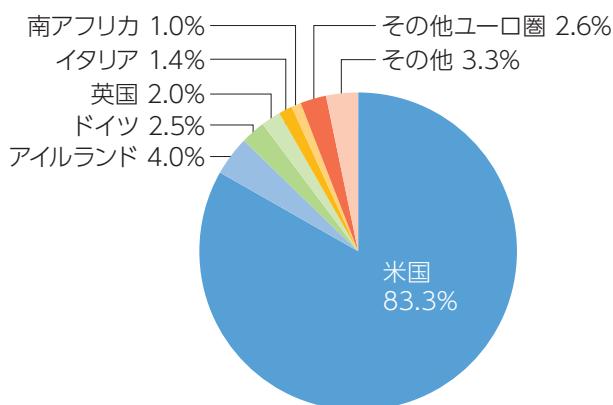
投資適格債					ハイイールド債		
AAA	AA	A	BBB	BB	B	CCC	
極めて高い 債務履行能力が 高い	債務履行能力が非常に高い	債務履行能力は高いが、事業環境や経済状況の悪化の影響をやや受けやすい	財務内容は適切であるが、環境の変化に注意する必要がある	脆弱性を有しており環境の変化に十分注意すべき	現時点では債務履行能力を有しているが、環境が変化した場合に債務不履行になる蓋然性はBBよりも高い	蓋然性が非常に高い	

出所:S&Pグローバル・レーティングのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

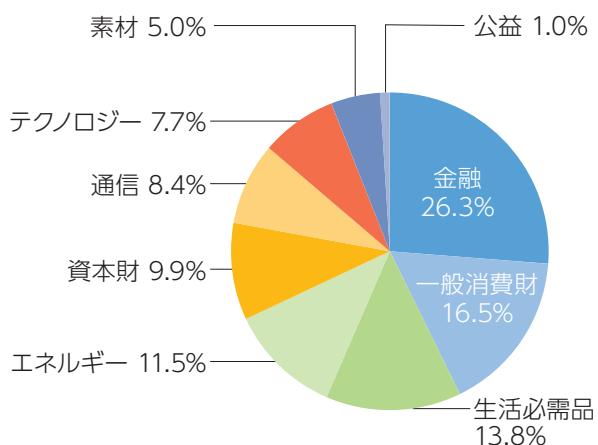
<ご参考>

- 国別では安定感のある先進国を中心に組入れます。
- セクター別では、様々な景気局面に備えて、幅広いセクターにバランスよく分散します。

[モデルポートフォリオの国別構成比]



[モデルポートフォリオのセクター別構成比]



※モデルポートフォリオは2025年12月3日時点の市場環境等に基づいて作成したものです。

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

出所:HSBCグローバル・アセット・マネジメント(米国)インクのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

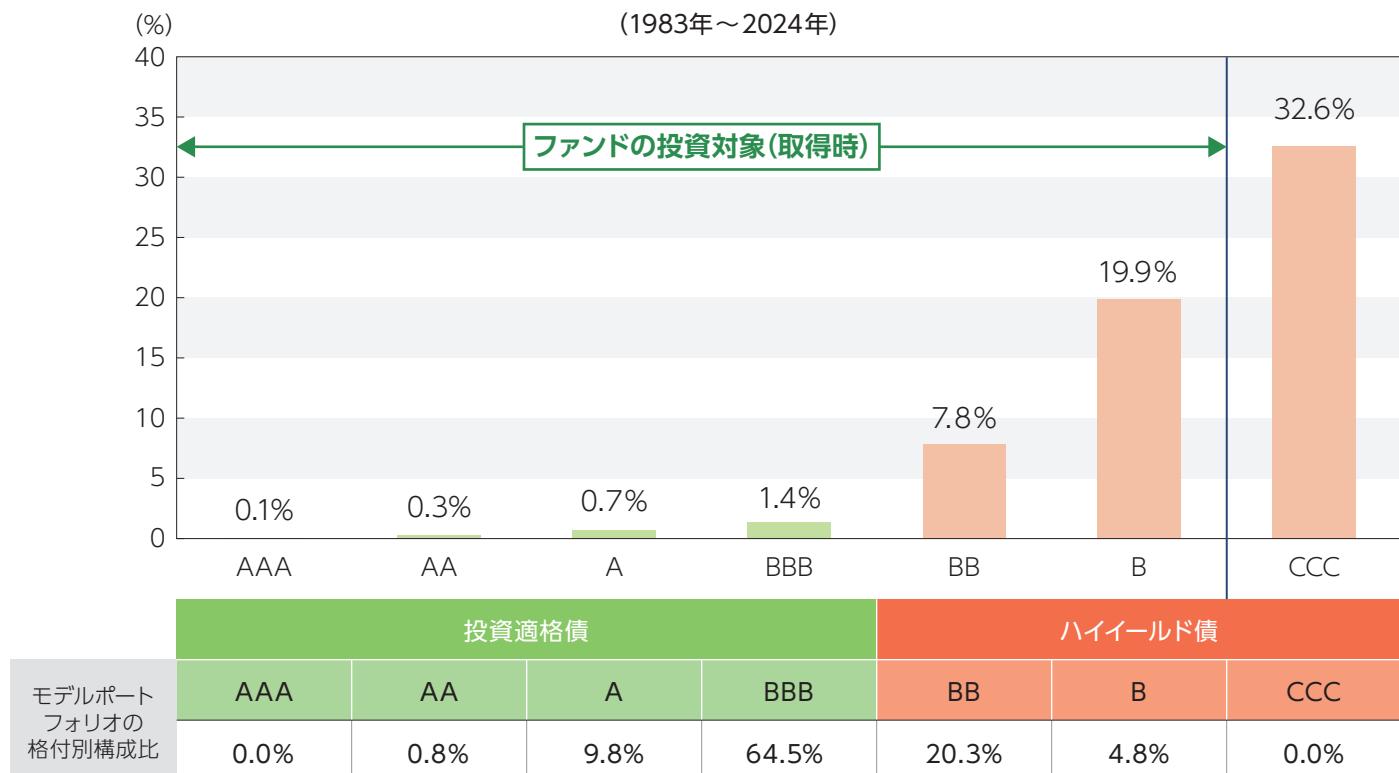
データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意事項」については後掲をご覧ください。

▶利回りと信用力のバランスを追求した組み合せ

- ・投資を行う債券については原則として取得時においてB格(B-)以上とし、ファンド全体の平均格付を投資適格(BBB-以上)とすることを目指します。
- ・一般的に格付が低いほど、デフォルト率は上昇しますが、利回りも高くなる傾向があります。
- ・当ファンドは投資適格債中心の組入れによる信用リスクの低減と、ハイイールド債への投資による利回りの獲得のバランスを追求したポートフォリオとします。

[5年間保有した場合の格付別累積デフォルト率*]



*5年間継続して保有した場合の累積であり、年率ではありません。

※モデルポートフォリオの格付別構成比は2025年12月3日時点の市場環境等に基づいて作成したものです。

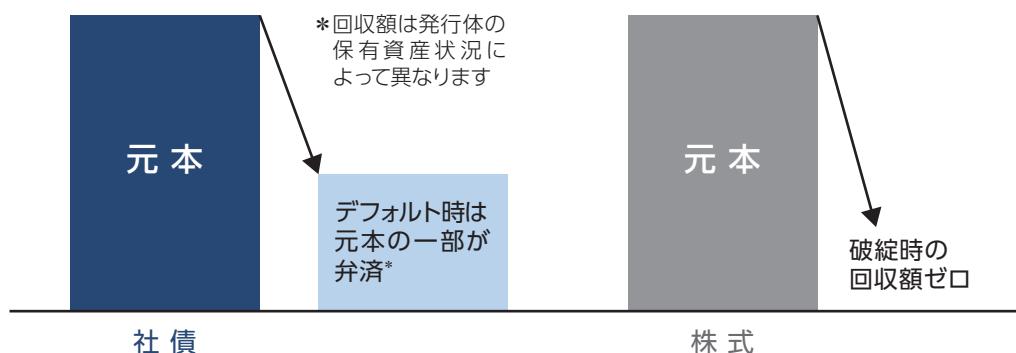
※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

出所:ムーディーズ・インベスター・サービス、HSBCグローバル・アセットマネジメント(米国)インクのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

<ご参考>

- ・一般的に社債(企業が発行する債券)は株式や他の債務と比べて弁済順位が高く、発行体がデフォルトしても元本がゼロになるとは限りません。

[発行体のデフォルト(破綻等)時における元本回収のイメージ]



※上記は株式と社債の一般的なデフォルト(破綻等)時におけるイメージであり、実際は各証券の発行条件等によって異なります。

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意事項」については後掲をご覧ください。

②質の高い債券を厳選

- ・HSBCの債券運用では、国・セクターおよび投資適格債・ハイイールド債を横断するアナリストチームが徹底した信用力分析を行っています。
- ・当ファンドにおいては、アナリストチームからの情報をもとに、償還期限などの条件を満たし、償還まで持ち切るに値する銘柄群の中から、より投資妙味のある債券を厳選した上でポートフォリオを組成します。

銘柄紹介

ベライゾン・コミュニケーションズ | 米国

データサービス、インターネットサービスなどを手がける通信会社



業種	通信
格付	A-
最終利回り	4.39%

デル・インターナショナル/EMC | 米国

ラップトップ、サーバー、モニターなどを手がけるコンピューターメーカー、デル・テクノロジーズの金融子会社



業種	テクノロジー
格付	BBB+
最終利回り	4.55%

ゼネラル・モーターズファイナンシャル | 米国

米国の自動車大手ゼネラル・モーターズの金融子会社



業種	一般消費財
格付	BBB
最終利回り	4.61%

グッドイヤー・タイヤ・アンド・ラバー | 米国

ゴムおよびゴム関連化学品を製造、販売するタイヤメーカー



業種	一般消費財
格付	BB-
最終利回り	6.18%

※2025年12月3日時点での市場環境等に基づいて作成したモデルポートフォリオにおける組入銘柄の一部をご紹介しています。個別銘柄を推奨するものではありません。また、実際のポートフォリオへの組入れを保証するものではありません。銘柄名は、報道等の表記を参考にHSBCアセットマネジメント株式会社が翻訳しており、発行体の公式名称やその和文訳と異なる場合があります。

※格付は、S&P グローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチの中から最高格付を採用しています。

※写真はイメージです。

出所：HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インク、ブルームバーグ、各社ホームページ、各種報道をもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

③バイ・アンド・メンテナンス

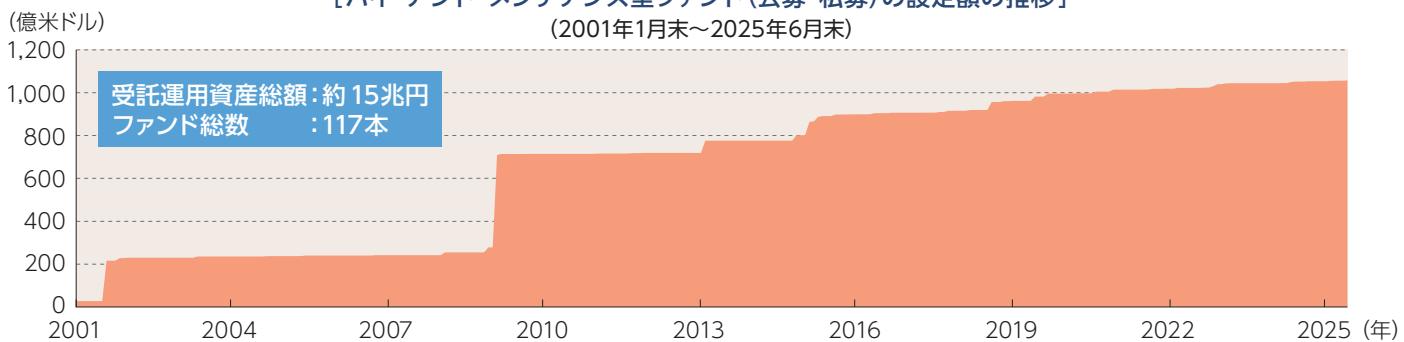
- ・「バイ・アンド・メンテナンス戦略」ではポートフォリオ構築後も保有銘柄のモニタリングを行い、発行体の信用力に懸念が高まった債券があれば早期の売却を目指すなどのメンテナンス（管理）を行います。
- ・当ファンドと同様の運用手法を用いるHSBCアセットマネジメントの「バイ・アンド・メンテナンス戦略」のファンドは、約15兆円の運用資産と20年を超える豊富な実績を有しています。

HSBCアセットマネジメントのグローバル債券運用体制（2025年6月末）

[チーム運用] 170名超の運用プロフェッショナル [クレジット（信用力）分析] 40名超の専門家

【バイ・アンド・メンテナンス型ファンド（公募・私募）の設定額の推移】

（2001年1月末～2025年6月末）



※バイ・アンド・メンテナンス型の運用手法による受託運用資産総額は設定累計額。2025年6月末時点。1米ドル=144.45円(WMロイター、2025年6月末時点)で換算。

出所：HSBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッド、HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インク、HSBCグローバル・アセット・マネジメント（香港）リミテッドのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意事項」については後掲をご覧ください。

「HSBCグループ」のご紹介

- 1865年に設立され、英国・ロンドンに本部を置く世界有数の金融グループです。
- 日本では幕末の1866年に営業を開始し、約160年の歴史があります。



2025年6月30日時点。総資産は1米ドル=144.45円(VMロイター)で換算。

設立年はHSBCグループの中核である香港上海銀行の設立年。

出所:HSBCグループの情報をもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

香港における紙幣発券銀行



1927年、昭和天皇から香港上海銀行ロンドン支店長ニュートン・スタッフ卿に授与された瑞宝章の賞状と勲章

影響力大

巨大なグローバル銀行「HSBC」

- G-SIBs(Global Systemically Important Banks、ジー・シブズ)とは、経営危機に陥れば、世界の金融システムに多大な影響を及ぼす恐れのある国際的な巨大銀行を意味します。
- G-SIBsに指定されているHSBCは、世界の金融システムに多大な影響を与えるグローバルな大銀行の一つです。

※G-SIBs区分はバーゼル委員会が定義したもの(1~5で表記されるが、5に相当する銀行は現在存在せず)。影響度が高いと判断されたものほど数値は高い。

出所:金融安定理事会「グローバルなシステム上重要な銀行(G-SIB)の2024年リスト」のデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

区分 [世界の金融システムに影響を与える度合]	会社名	影響度 ↑
4	JPモルガン・チェース(米国)	
3	HSBC(英国) シティグループ(米国)	
2	ゴールドマン・サックス(米国) ドイツ銀行(ドイツ) BNPパリバ(フランス) バークレイズ(英国) 三菱UFJフィナンシャルグループ(日本) 他7社	
1	三井住友フィナンシャルグループ(日本) みずほフィナンシャルグループ(日本) モルガン・スタンレー(米国) 他11社	↓ 小

データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

当資料の「留意事項」については後掲をご覧ください。

ファンドの主なリスク

投資信託は元本保証のない金融商品です。また、投資信託は預貯金とは異なることにご注意ください。当ファンドは、主に値動きのある有価証券を投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。

金利変動リスク	債券価格は、市場金利の変動等の影響を受けます。一般的に、金利が上昇すると債券価格は下落します。なお、その価格変動は、債券の種類、償還までの残存期間、発行条件等により異なります。
信用リスク	債券価格は、発行体の信用力の影響を受けます。債券等への投資を行う場合には、発行体のデフォルト(債務不履行)により投資資金が回収できなくなることや支払遅延等が発生する場合があります。一般的にハイイールド債は投資適格債と比較して、デフォルトが生じる可能性が高いと考えられます。
為替変動リスク	為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合には、これらの金利差相当分のヘッジコストが発生します。また、設定・解約に伴う資金動向、ヘッジタイミングおよび市況動向等により一時的にフルヘッジとならない場合があり、基準価額が下落する要因となります。
流動性リスク	急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。
カントリーリスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制の変更や新たな規制が設けられた場合には、投資方針に沿った運用が困難になることがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

[分配金に関する留意点]

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

[当資料に関する留意事項] ●当資料はHSBCアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼に足る判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。●当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務、情報の根拠となるデータなどについて公開する義務を一切負いません。●投資信託は預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(クーリング・オフ)の適用はありません。●購入のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)および契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)を販売会社からお受取りの上、十分にその内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

お申込みメモ／ファンドの費用 (三菱UFJ銀行でお申込みの場合)

お申込みメモ

[詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。]

購入単位	分配金再投資コース(累積投資コース):1万円以上1円単位 購入単位には購入時手数料(税込)が含まれます。再投資される分配金については、1口1円単位とします。
購入価額	当初申込期間:1口当たり1円 継続申込期間:購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	投資信託口座:1円以上1円単位、または1口以上1口単位、または全部。 金融商品仲介口座:1口以上1口単位、または全部。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日以内に販売会社でお支払いします。
購入の申込期間	当初申込期間:2026年1月26日～2026年3月2日 継続申込期間:2026年3月3日
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
申込受付不可日	日本国内の営業日であっても、ニューヨーク証券取引所の休場日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに該当する場合には、購入および換金の申込受付は行いません。
購入・換金の申込受付の中止および取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金の申込受付の中止および取消しを行う場合があります。
信託期間	2026年3月3日(信託設定日)から2031年4月15日(償還日)まで
繰上償還	ファンドの残存口数が20億口を下回った場合等には、当該ファンドの信託を終了させる場合があります。
決算日	毎年4月15日(休業日の場合は翌営業日) ※初回決算日は2027年4月15日
収益分配	年1回の決算時に収益分配方針に基づき分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合等は分配を行わない場合があります。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。 当ファンドは、NISAの対象ではありません。 益金不算入制度、配当控除の適用はありません。
その他	基準価額(1万口当たり)は、翌日の日本経済新聞朝刊に「グロタ26-03」の略称で掲載されます。

ファンドの費用

[詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。]

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入代金に応じて、右記に定める手数料率を購入金額に乗じて得た額とします。購入時手数料(税込)は、購入代金から差引かれます。 ※購入代金=購入金額(購入価額(1口当たり)×購入口数)+購入時手数料(税込)	購入代金	手数料率
		1億円未満	1.10%(税抜1.00%)
		1億円以上	なし

信託財産留保額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.30%の率を乗じて得た額(換金時)

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	年0.638%(税抜年0.58%)	ファンドの日々の純資産総額に信託報酬率を乗じて得た額とします。ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。
(委託会社)	税抜年0.275%	ファンドの運用等の対価(運用委託先への報酬が含まれます。)
(販売会社)	税抜年0.275%	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	税抜年0.030%	運用財産の管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価

その他費用・手数料 ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。
・有価証券売買委託手数料／保管銀行等に支払う外貨建資産の保管費用／信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用等
・振替制度にかかる費用／印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用／監査法人等に支払う監査報酬等(純資産総額に対し上限年0.20%(税込)として日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。)
※その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。

※ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

委託会社、その他関係法人

委託会社: HSBCアセットマネジメント株式会社

[照会先] 電話番号 03-3548-5690

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.co.jp



投資顧問会社(運用委託先): HSBCグローバル・アセット・マネジメント(米国)インク

受託会社: 三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社: 委託会社の[照会先]でご確認いただけます。



HSBC Asset Management